

ラフマニノフ
生誕150年に寄せて

ロシア歌曲の世界

NOV 19

PM 7
start

RUSSIAN SONGS CONCERT



メゾソプラノ 小野 綾香

**AYAKA
ONO**

2023.11.19

19:00 start (open 18:30)
豊洲シビックセンターホール
座席自由 4,000 円
(当日券 4,500 円)



ピアノ 日高 志野

**SHINO
HIDAKA**

BUY TICKET



チケット問い合わせ：russian.romances@gmail.com 2次元バーコードからもお申込みできます
後援：公益財団法人東京二期会 公益社団法人日本演奏連盟 東京藝術大学同声会

RUSSIAN SONGS

「ラフマニノフのミニドラマをあなたに…」
ラフマニノフ歌曲の持つ抒情性…そこには凝縮されたドラマがある。
センチメンタルでドラマチックなラフマニノフ作品と、同時代の知られざる歌曲作品をお届けします。

- S.ラフマニノフ 悲しい恋をした
今こそ時だ！
ここは素晴らしいわ…
リラの花
ララバイ (ピアノソロ)
チャイコフスキー=ラフマニノフ
- N.チェレプニン 〈4つの歌曲〉Op.16
A.スクリャーピン 叙情歌
N.メトネル セレナード
S.プロコフィエフ 〈3つの子供の歌〉Op.68 他

(曲目は予告なく変更になることがあります)

小野 綾香 AYAKA Ono, Mezzo Soprano



愛知県出身。東京藝術大学を経て、同大学院音楽研究科修士課程、博士後期課程を修了。在学時、三菱地所賞、長野羊奈子賞、毛利華賞、武藤舞基金、宗次エンジェル基金奨学生。第29回奏楽堂日本歌曲コンクール第2位。第87回日本音楽コンクール(歌曲部門)第3位、併せて木下賞を受賞。
ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン2012への出演をきっかけにロシア歌曲の美しさに目覚め、大学院をリムスキー=ニコルサコフとショスタコーヴィチの歌曲研究で修了。2017年に博士号を取得した。
2018年デビューリサイタル「ロシア歌曲の世界」(日本演奏連盟/文化庁)、2019年日本歌曲リサイタル(フレッシュ・アーティスト from横須賀、横須賀芸術劇場)、2022年「ロシア歌曲の世界」Vol. 2.—Romantic Songs—(日本演奏連盟、増山美知子奨励ニューアーティストシリーズ)に出演。

2023年、クラシック音楽情報誌MOSTLY CLASSIC「生誕150年ラフマニノフを知る」(神戸クルーザー、2023年3月号)にラフマニノフ歌曲作品の紹介文を寄稿。
これまでに神奈川フィルハーモニー管弦楽団、藝大フィルハーモニア管弦楽団、名古屋フィルハーモニー管弦楽団らと共演。温かく透明感のある歌声と評され、これまでに歌曲作品の他、宗教曲、オペラ、新作初演等に携わるなど、意欲的に活動の幅を広げている。
イリーナ・ロミシェフスカヤ、小泉恵子、永井和子の各氏に師事。
現在、東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、和洋女子大学、東京成徳大学非常勤講師。

日高 志野 SHINO Hidaka, Piano

東京藝大卒業、同大学院修士課程修了。モスクワ音楽院研究科、同大学院課程で研鑽を積む。2012年エミール・ギレリス記念国際ピアノ・コンクールで日本人初優勝、2016年サンノゼ国際ピアノ・コンクール第2位等、多数のコンクールで優秀な成績を残す。2017年シチェドリン生誕85周年記念音楽祭での演奏がロシア全土に放送され、同録音はモスクワ音楽院よりCDリリースされた。
これまでに、ロシア・ナショナル・フィル、オデッサ・フィル、ウラル・フィル、ウクライナ国立響、モスクワ・クラシック・プレイヤーズ室内管、東京フィル、千葉響等のオーケストラと、アレクサンダー・ソロヴィヨフ、ドミトリー・シトコヴェツキー、ホーバート・アール、山下一史、角田鋼亮、田中一喜等の指揮者と共演している。



豊洲シビックセンター (5階 ホール)

東京都江東区豊洲2-2-18
東京メトロ有楽町線「豊洲」駅 7番出口より徒歩1分
新交通ゆりかもめ「豊洲」駅 改札フロア直結

